

長浜北小学校からの報告

活動団体名： 長浜北小学校 水生生物クラブ

活動人数： 29人（教員2名）

取組時間： クラブ活動

調査内容 1回目：6月19日（月）長浜北小学校前 2回目：7月3日（月）長浜北小学校前
3回目：10月30日（月）長浜北小学校前

主な活動として、長浜北小学校の前の大井川に入って、水質を調査したり、水生生物の採取、観察をしたりしました。児童は川に入って水草や雑草の生えているところをあみやかごを使ってガサガサと動かしたり、二手に分かれて魚を追い込んで生物を捕獲したりしていました。捕まえた生物はバットに入れ、顔を近づけて観察しました。水質調査を行うと、こんなにもきれいな川が学校の近くにあるんだと驚いていました。また、そんな川にゴミが落ちているのを発見すると、拾い上げて学校に持ち帰ろうとする児童もいました。水質調査や採取を通して川を大切にしようとする心が芽生えているように感じました。

二学期後半には、川の水が冷たくなり、魚の産卵期とも重なったため、調査には行けませんでした。それまでに発見したことでクイズを作成しました。どんな生物が大井川に棲んでいるか、棲んでいる魚の特徴など題材にし、クラブに入って調査をしたことでわかったことを学校の人々に紹介することができました。



調査員の感想

- 魚をたくさん捕まえることができ楽しかった。
- ゼリガニなどの外来種がたくさんいることがわかって驚いた。
- クイズをみんなに見てもらって、大井川のことをもっと知ってほしい。
- 意外と大きな魚が住んでいてびっくりした。

捕まえた生き物たち

サワガニ、ドジョウ、ドンコ、ヨシノボリ、アメリカザリガニ、カワトンボのヤゴ、スジエビ、ヌマエビ、ウグイ、カワニナ、トビゲラ、タナゴ、ヒメダカ、ミズスマシ

調査のまとめ

大井川での水生生物調査を通じて学校の隣の川にこんなにも多くの水生生物が生息していることを知りました。普段は橋の上から眺めるだけの川も、実際に入ってみるとたくさんの発見がありました。ゴミがたくさんあるのは見えていたけれど、調査をしてみると水質はきれいということがわかり、より一層身近な川をきれいに保とうとする意識が高まりました。また、外来種の存在も多く確認されました。アメリカザリガニは水生生物や水生植物を食べてしまうと知り、増えてほしくないと話している児童もいました。調査で発見した水生生物を守っていくために自分たちにできることは何かをこれからも考えていこうと思います。



活動の様子



【タナゴ】



【ギンヤンマのヤゴ】



【ヒメダカ】



【ミズスマシ】



【水生昆虫】



【アメリカザリガニ】



【スジエビとトビケラ】



【ドンコ】



【サワガニがたくさん】

